

# 再生医療用細胞製造における 画像品質管理の可能性

1/21 火

18:00-19:30

JKiC 1F 会議室



加藤 竜司 先生

名古屋大学大学院

創薬科学研究科 基盤創薬学専攻

細胞分子情報学分野

准教授

近年の再生医療研究の発展から、ヒト細胞を用いた次々世代の医薬と新しい創薬研究の可能性が生まれつつある。しかしまだ、材料である細胞の理解とその培養の技には未知の部分が多い。我々はこれまで細胞の顕微鏡画像から得られる情報を使って、従来培養者が行っている「目利きの技」をシステム化し、様々な細胞品質を非破壊的に定量評価し、培養の状況の理解を支援できる可能性を研究してきた。本講演ではその可能性についてご紹介したい。

JSR・慶應義塾大学医学化学イノベーションセンター

お問合せ先：JKiC産学医連携部門 Mail: [jkic-info@adst.keio.ac.jp](mailto:jkic-info@adst.keio.ac.jp)